

築50年の土壁住宅が高気密・高断熱化＆耐震改修で安全・快適に！

POINT
1

外壁リフォーム、屋根の耐震改修時には、外張り断熱が最適！

土壁は重く、隙間も多いため、耐震化、高気密化が難しいですが、外壁屋根のリフォーム時には、外張り断熱の採用で解決可能！ 実気密性能C値=0.7cm²/m²で『ふくいエコはぴねす住宅』(新築)の基準値の1.0cm²/m²をリノベでも達成しています！



POINT
2

第一種熱交換型換気システムにより空気をコントロール

第一種熱交換型換気システムとは、屋外に排出する空気（排気）から熱を回収し、外気を室内に取り入れる（給気）時に、その熱を再利用する換気方法のことです。この仕組みにより外気温は室温に近づいてから室内に給気されるため、温度変化を最小限に抑えながら換気を行うことができます！つまり、窓の開閉による換気が必要なく、常に安定した湿度、温度のフレッシュエアで室内が快適に保たれます！



POINT
3

基礎断熱で足元からの底冷えをシャットアウト！

表層地盤が軟弱だったため、布基礎をベタ基礎にて耐震補強。基礎と土間コンクリートが一体となり、床下の気密と防湿を確保できるようになりました。そこで、基礎断熱を採用し、基礎内部全面を断熱改修。更に、床の仕上げを無垢の杉板張りに変更し、冬でも床下からの冷えがなくなり、素足でも快適に過ごせるようになりました！



見学会会場

体感見学会の会場は集合場所から徒歩で約5分です。見学会会場には駐車場がないので、以下の集合場所にご集合ください。

集合場所

桜ヶ丘団地集会場(桜ヶ丘団地7号棟)

(敦賀市桜ヶ丘町31-7)

※積雪等により駐車場所が使えなくなった場合、

連絡いたします。

